

# 投稿ひろば

## 安雲西交流会

### 美しい景観と ごみゼロの地域へ

4月25日(日)に、安雲<sup>あさみほら</sup>薊原池の土手にツツジの植栽を行いました。広い土手に試験的に15本のサツキ苗を植え、サツキの成長と道路からの景観を確認しながら、今後、少しずつ植栽範囲を広げて行く計画です。

5月9日(日)には、集落内のごみ拾い。田んぼや水路に捨てられたごみが多く、農作業の妨



植栽を終え一休みするメンバーの皆さん

げになっていきます。ごみゼロの地域を目指してみんなで協力しながら取り組んでいます。



たくさん捨てられていたごみと一緒に記念撮影

## 遊びの伝承会が スタート

## オーイげんき会

学校と地域住民との交流を目的として、昔の遊びを子どもたちに教えようと、遊びの伝承会が発足しました。2月12日(金)に、西吉富小学校1年生を対象に竹馬、コマ回し、あや取りを教え、子どもたちは苦戦し



竹馬を作るメンバーの皆さん



オーイげんき会が作った竹馬にチャレンジする子どもたち

ながらも、昔の遊びを楽しんでくれました。この行事は毎年恒例とすることが了承され、オーイげんき会の活動の場がまた一つ増えました。



# 平成22年度地域づくり活動事業 公開認定会

## 6団体が地域づくり活動団体に認定

5月30日(日)に役場大会議室で、「地域づくり活動事業公開認定会」を開催しました。

この認定会は、今年度新規に認定を希望する団体について、その活動内容と目標がコミュニティ計画に合致し、地域づくり活動団体として認定すべきかどうかを審査するものです。

新たに認定を受けようとする団体は6団体。各団体は発表時間7分の中で、模造紙にカラフルな絵を描いたりパソコンを駆使した発表を行うなど、活動内容や目標を審査員にアピールするための工夫を凝らしていました。中でも西吉読み聞かせグループは大きな絵本に活動内容をまとめるといった発表スタイル。発表の準備段階からグループで協力しながら活動に取り組んで行こうという意気込みが伝わってきました。

審査員を務める各団体の代表者、副町長、企画情報課長からは、厳しい質問やアドバイスが飛び交い、予定していた終了時間をオーバーする結果に。これも、各団体の代表者が地域の活性化を真剣に考えている証拠であり、各団体の自立に向けた成長が伺える一面でした。

発表を行った6団体の活動内容を審査した結果、

全団体の活動が認められ、認定証が交付されました。これから、各団体がそれぞれの活動を通して地域の活性化の中心になることを期待しています。

新たな活動団体は12ページで紹介しています。



- 1 地域づくり活動事業公開認定会
- 2 koge 遊夢会の中野徳三さん
- 3 アグリマンの熊谷道久さん
- 4 松尾夢クラブの尾形忍さん
- 5 西吉読み聞かせグループの松本千津代さん(右)と山本マリ子さん(左)
- 6 上毛町ファンクラブの山口泰斗さん(右)と春日市から参加した野田さん夫婦
- 7 したんかわよろうかいの高木一彦さん

